

平成30年度 学校経営計画及び自己評価計画書

石川県立田鶴浜高等学校

学校長 山本 嘉文

1 教育目標

地域の医療・福祉に貢献できる有為な人材の育成

- ・人を尊び、自らも健全にたくましく生きる
- ・人を慈しみ、自らも技術の向上を図る
- ・人を愛し、自らも豊かな感受性を持つ

2 中・長期的目標

(1) 学校の現状

- ① 地域の医療機関・福祉施設等との良好な連携により、充実した実習・専門教育が行われている。
- ② 組織的・計画的な学習指導、個に応じた指導により、看護師・介護福祉士の国家試験合格率は非常に高い。
- ③ 主体的に学ぶ生徒を育成するための学習指導・授業の工夫改善に取り組んでいる。
- ④ 看護・福祉に要求される基礎体力及び規範意識を身に付けさせる教育活動を、より充実させていく必要がある。
- ⑤ 健康福祉科志願者は十分とは言えず、生徒募集のため、本校の教育活動とその成果の広報等の取組を強化している。

(2) 生徒に関する中・長期的目標

- ① 看護師・介護福祉士として必要な基礎学力、専門知識・技術を身につけるとともに、生涯にわたり主体的に学び続ける意欲を育む。
- ② 看護師・介護福祉士としての正しい職業観・職業倫理を身につけ、看護・介護の対象となる人の人権を尊重する心を育む。
- ③ 基礎体力と自律の精神を養うとともに、他者と連携し協働できる生徒を育成する。
- ④ 地域の歴史・伝統・文化について学び、ふるさとを愛する心を涵養することで、地域の医療・福祉に貢献する意識を高める。

(3) 教職員、学校組織等の望ましい在り方

- ① 教職員としての使命を自覚し熱意を持って生徒に関わるとともに、継続的に自己研鑽に励む。
- ② 全教職員が学校運営への参画意識を持ち、協働して学校経営計画に基づく教育活動を展開することにより、学校の教育力を発揮する。
- ③ 生徒・保護者・地域及び時代のニーズを的確にとらえ、関係機関との連携を密にすることにより、特色ある学校づくりを推進する。
- ④ 全教職員がワークライフバランスの視点を意識し、効率的な校務運営とメンタルヘルスの保持増進に努める。

3 今年度の重点目標

- ① 不断の授業改善により、生徒の主体的な学びを高め、学力の向上を図るとともに、看護師・介護福祉士国家試験全員合格を目指す。
- ② 田鶴浜の学びをとおして、看護師・介護福祉士に求められる健康な心身の育成を図る。
- ③ 本校の特色ある教育活動や、地域の医療・福祉を支える人材の必要性等の広報に努め、志願者の増加を図る。
- ④ 業務改善の推進により教職員の多忙化の改善を図る。